



海に道ができた！

仁木将人

子ども向け初の「海の道」をテーマにした本。潮が引いた時だけ現れる海の道の秘密と、そこに暮らす干潟の小さな生き物や海の道と人との関わりを紹介する科学絵本。

(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

【時間】 10時～16時30分 【休館日】 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100〈あぶた読書の家〉)

【時間】 9時～17時 【休館日】 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

【時間】 9時～16時30分 【休館日】 なし

新刊案内

■あぶた読書の家

△一般▽ハンゲマン

鶴匠殺し(中山七里)▽明鏡

東京湾臨海署安積班(今野敏)

▽露の宿り(高瀬乃一)▽す

べてが円くなるように(原田

マハ)▽ぬすびと(寺地はる

な)▽こんな古い方もある(佐

藤愛子)▽たびたび(さくら

ももこ)▽六月の満月(一雫

ライオン)▽君の不在の夜を

歩く(窪美澄)▽誓いの証言

(柚月裕子)▽交渉人・遠野

麻衣子 ハイジャック(五十

嵐貴久)▽食堂巡礼(小川糸)

△児童書▽イチからつく

る せつけん(森田隼人)▽

アニマルバスとパンやさん

(あさのますみ)▽しょうぼ

うしや、てんけんよし！(片

平直樹)▽おべんとう わす

れてるよ(東川りえ)▽たん

ぽぽてんし(竹下文子)▽

10かいだてのゆうしゃのおし

ろ(のはなはるか)▽かぞえ

て ぱくぱくおべんとう(た

けいみき)▽旅館(有田奈央)

▽バベルの教室(乾ルカ)▽

絵本の玉手箱 7月のおはなし会

■日時 ①7月17日(金)14時～15時30分

②7月14日(火)、28日(火)10時～11時30分

■場所 ①あぶた読書の家②あぶた母と子の館

■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)

ピノキオ読み聞かせの会

■日時 7月16日(木)14時20分～14時50分

■場所 蛇田小学校図書室

■問合せ 松本 (☎ 76-2613)

謎解きの国の旅(芹沢仁菜)

■洞爺総合センター図書室

△一般▽水たまりで息

をする(高瀬隼子)▽ブティッ

ク(池井戸潤)▽柩の狩人(大

沢在昌)▽多類婚姻譚(風良

ゆう)▽#台所のあるところ

(原田ひ香)

△児童書▽おべんとうバ

スのころころりん(真珠まり

こ)▽ちゃんとやってるか

な？はみがき ミュートンと

スータン(むしばいさくせ

ん(ふくだのぞみ)▽おやつ

できあがり(彦坂有紀)▽バ

ナナでんわででんわしたら

(ギデオ・テスラー)

地域おこし協力隊



通信

vol.98

今月の
リポーター
亀田智子さん



と うや湖町のみなさん、
こんにちは。前回の

2月号では、空き家の「手
入れ」や「相談」の大切さ
をお話ししました。今回は
空き家と「まちづくり」の
お話です。

★まちが「スポンジ」のよ
うになる？

今、日本中で使われない
家や土地がポツポツとふえ
ています。この様子は、あ
ながあいた「スポンジ」に
にているため、まちの「ス
ポンジ化」とよばれます。

★あながあくと、どんなこ
まりごとがあるの？

まちに空き家がバラバラ
にふえて家と家がはなれる
と、バスの運行や水道管を
作るのにお金がかかり、お
店や病院も遠くなって生活
がふべんになります。

★「ギョツとあつまる」こ

れからのまちづくり

そこで、全国で進められて
いるのが「歩いてくらせるま
ちづくり」です。家やお店を
町の中心にギョツとあつま
て、みんなが助け合って便利
にくらせる工夫です。

★あいた場所の新しい使い道
では、あいた場所はどうす
るのでしょうか？空き地を、
みんなが遊べる広場や、地し
んのときににげる安全な場所
に変えていくことが考えられ
ます。

★みんなで考えるまちの未来
空き家は、まちを見直す大
切な「サイン」です。「しょ
うらい、どんなまちならみん
なが笑顔でくらせるかな？」

と周りの人
と話し合っ
てみてくだ
さい。



※小学生向けの内容であるため、漢字の使用を限定的にしています